

文法（付属語・助動詞）プリント1

＊ ない・ぬ（否定・打ち消し）

「ない・ぬ」は否定を表し、「ん」という場合もある。

助動詞で「うい」で終わると形容詞と同じ活用形

問題1 「ない・ぬ（ん）」を活用させて入れなさい。

- ① なかなか転ば（ない）。 ② 高くて買え（なかつ）た。  
③ わから（なく）なる。 ④ あきらめ（なけれ）ばよい。  
⑤ あまり知ら（なかる）う。 ⑥ 彼は知りませ（ぬ・ん）。

問題2 次の「ない」の種類を次のア～エで答えなさい。

- ① これはどうにも、もう助からない。 （ア）  
② 吾輩は猫である。名前はまだない。 （イ）  
③ 寒くない台所に入り込む。 （エ）  
④ どうしても野菜が食べられない。 （ア）  
⑤ 泣いたばかりでみっともない。 （ウ）

ア 助動詞 イ 形容詞 ウ 形容詞の一部 エ 形式形容詞

＊ た（確認・過去・完了・存続）

- ① 「確認」は念を押し確認することを示す。時間はない。  
② 「過去」は過去の出来事を示す。  
③ 「完了」は動作が完結したことを表す。時間に関係がない。  
④ 「存続」は動作の結果が引き続いて存在することを示す。  
「うている」「うてある」の意味になる。

＊上級問題

問題3 次の「ない」の種類を次のア～エで答えなさい。

- |                          |   |   |   |
|--------------------------|---|---|---|
| ① 彼は元気が <u>ない</u> 。      | ( | イ | ) |
| ② 誰にも会え <u>ない</u> 。      | ( | ア | ) |
| ③ 約束を守ら <u>ない</u> 。      | ( | ア | ) |
| ④ そんな人とは会いたく <u>ない</u> 。 | ( | エ | ) |
| ⑤ いつも部屋がきた <u>ない</u> 。   | ( | ウ | ) |
| ⑥ 彼の靴を踏ん <u>で</u> ない。    | ( | エ | ) |
| ⑦ 買って置いた本が <u>ない</u> 。   | ( | イ | ) |
| ⑧ 人生なんてはか <u>ない</u> 。    | ( | ウ | ) |
| ⑨ 彼の物は置いて <u>ない</u> 。    | ( | エ | ) |

ア 助動詞    イ 形容詞    ウ 形容詞の一部    エ 形式形容詞

問題3 次の「だ」の種類を次のア～エで答えなさい。

- |                                    |   |   |   |
|------------------------------------|---|---|---|
| ① ここに穴を掘ったのは君 <u>だ</u> ろう。         | ( | ア | ) |
| ② 君は、昨日川で泳い <u>だ</u> ろう。           | ( | ウ | ) |
| ② 空気が汚れているが、部屋は静か <u>だ</u> 。       | ( | イ | ) |
| ③ 電車が込むのはいつものこと <u>だ</u> 。         | ( | ア | ) |
| ④ 屋根の赤い建物が僕の家 <u>だ</u> 。           | ( | ア | ) |
| ⑤ 青い建物が彼の家のよう <u>だ</u> 。           | ( | エ | ) |
| ⑥ これがペン <u>で</u> 、これが用紙 <u>だ</u> 。 | ( | ア | ) |

ア 断定の助動詞「だ」の活用    イ 形容動詞の一部  
ウ 過去などの助動詞「た」    エ 「ようだ」の一部